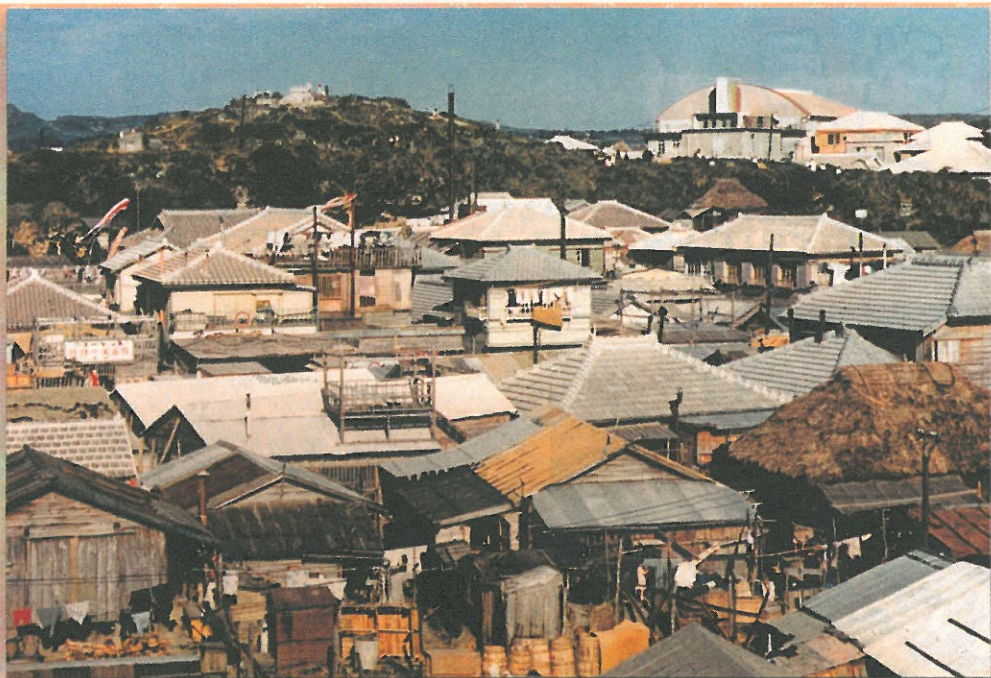
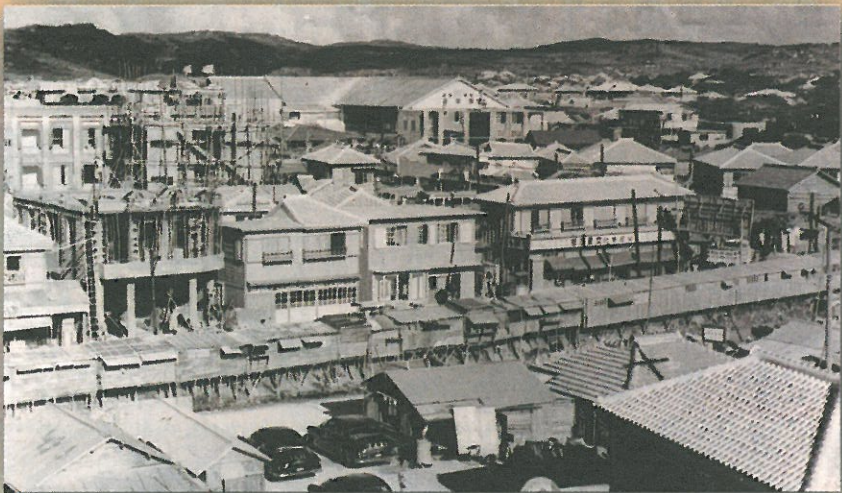




松尾から見た牧志一帯 牧志 1953年
左上は希望ヶ丘、右上は桜坂の劇場。



ガープ川沿の店舗 牧志 1952年
中央に平和館、右端はガープ橋。

正月の賑わい 牧志 1953年
平和通りから壺屋に抜ける所。



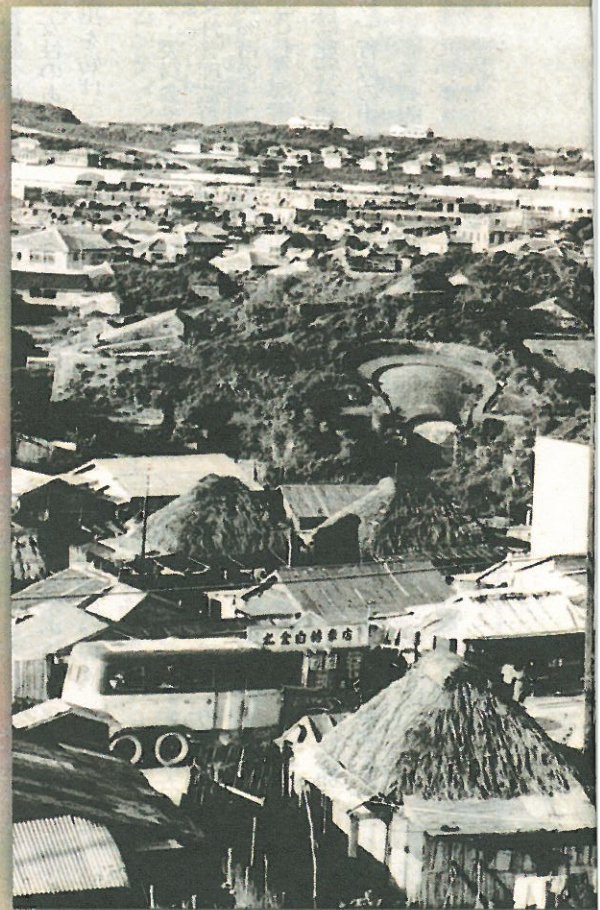
波上宮と護国寺跡 波上 1953年
上陸用舟艇の姿はない。

写真でみる半世

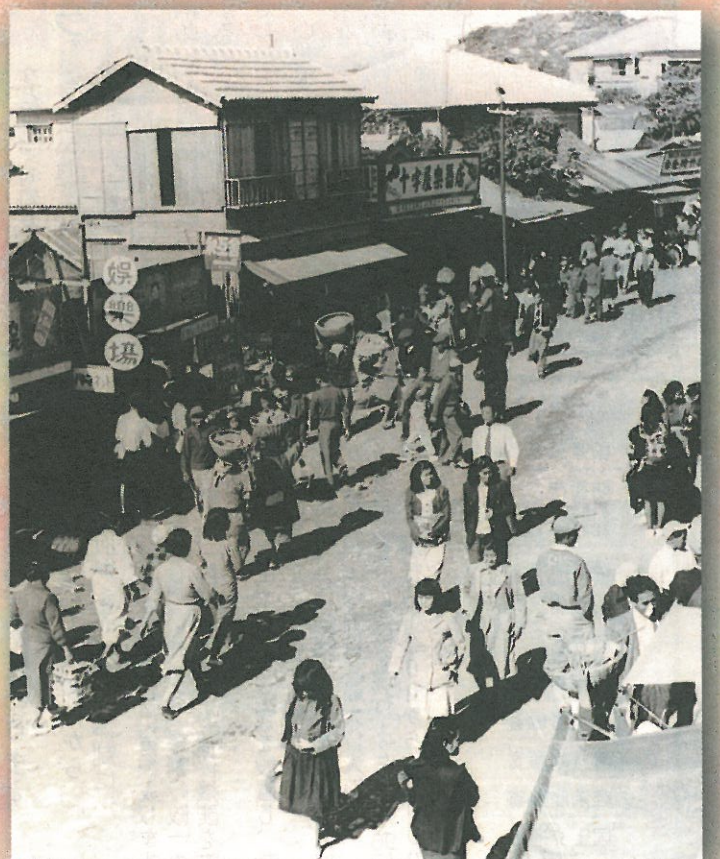
このたび、小野田正欣さんから1951年〜1953年にかけての「戦後初期の那覇」に関する写真400点余の寄贈がありました。

写真は去った沖縄戦で灰燼に帰した那覇の街が復興していく過程を、そして、都市開発により、変貌していく前の街の情景を撮影したもので、50年前当時の街並みと生活様式がよくわかります。

ここでは、11月28日から12月3日まで市民ギャラリーで展示した一部をご紹介します。



松尾から見た牧志一帯 牧志・松尾 1953年
国際通りを通過するバス、その地点は山形屋あ



平和通り入り口 牧志 1952年
遠方の丘は希望ヶ丘。